

レベルや技術向上を図る

釧路管内バレーボールフェス

釧路バレーボール協会中学委員会(瀬谷賢一委員長)は19日、湿原の風アリーナ釧路と釧路町総合体育館の2会場で第14回スポーツフェス釧路バレーボールフェスティバルを開いた。

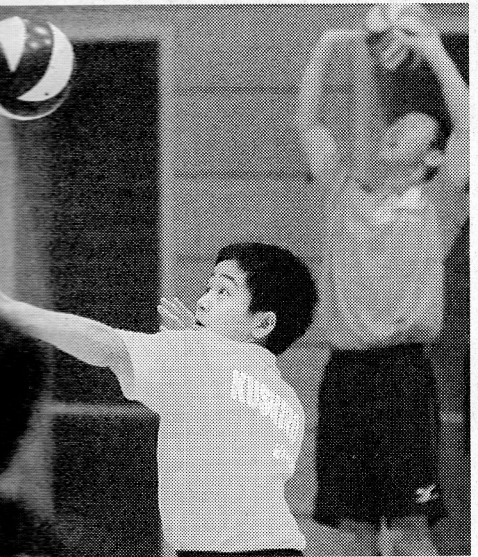
同イベントは、普段試合に出れない選手がゲームに出場することで楽しんで技術向上を図ることを目的に毎年行っている。

今回は釧路管内の小中学校やクラブチーム合わせて

31チームが参加。コート、ネットなどは中学生の規定で行われ、20分間点数無制限の変則マッチで男女別にリーグ戦を行った。

このうち、男子唯一のクラブチーム釧路男子広域クラブは特例としてルールも10点先取に変更し、同クラブの卒業生である工業高校バレー部の生徒が参加。高校生の見せる高レベルなプレーに驚きをみせていた。

(會田俊実)



バレーフェスでサーブを放つ参加者